



ニューヨーク公共図書館

エクス・リブリス



監督・フレデリック・ワイズマン
上映時間 205分/2017年

第74回ヴェネツィア国際映画祭
コンペティション部門出品
国際批評家連盟賞
フェアプレイ映画賞
2017年山形国際ドキュメンタリー映画祭正式出品
第15回国際シネフィル協会賞ドキュメンタリー賞
第18回バンクーバー映画批評家協会賞ドキュメンタリー賞 他

多様な人たちに開かれた地域をつくるための公共のあり方とは。
長編ドキュメンタリー「ニューヨーク公共図書館」を見て、
多様な住民に開かれた地域と公共のあり方を考えませんか。

蔵書数5,500万点、利用人数は年間1,700万人を超えるという、世界で最大級の図書館「ニューヨーク公共図書館(NYPL)」の舞台裏を映した長編ドキュメンタリー映画。映画では、市の出資と民間の寄付で成り立っている独立法人としてのNYPLの多様で多彩な活動が映し出されていく。
図書館が地域で果たす役割とは、図書館を成り立たせる地域社会のあり方とは。
NYPLの世界に身を浸しながら、公共のあり方について語り合いませんか。

参加費
無料

■日時:2023年2月10日(金) 前編10:00~ 後編13:00~
(109分) (96分)
11日(土) 前編10:00~ 後編13:00~

■会場:埼玉大学 総合研究棟1号館 シアター教室 ■定員各回50人
※両日も、後編上映後ディスカッションあり 終了予定16:00

ディスカッション・コーディネーター
渡辺 志津子(埼玉大学大学院人文社会科学研究科教員)
瀬山 紀子(埼玉大学ダイバーシティ推進センター教員)

埼玉大学へのアクセス: JR北浦和(京浜東北線)・南与野(埼京線)
(さいたま市桜区下大久保255) 志木(東武東上線)からバス

申し込みフォーム⇒  ※公共交通機関をご利用ください。

公共の
あり方
を探る

地域の
共有財
とは

多様に
開かれた
図書館とは